

樺山祐和個展

制作ノートより

自分だけが生きないこと。
それは、自分を殺して死んだ眼で世界を眺めることだ。
自分が生きて、その眼で見ると世界は死んでしまう。
自分が死んで、その眼でみると世界は生きて動き出す。
どちらも生きねばならない。そしてその場が絵なのである。
絵は、世界も生きて自分も生きる所だ。
だからこそ絵は、世界と自分の中間になければならない。
それが難しいのだ。
中間にあるとき、絵は世界でも自己でもない「絵」となり、その命を始める。
この度、上野の森美術館ギャラリーにおいて展覧会を開催する機会を頂いた。
ほとんどの作品が2015年制作のものである。木や森をテーマに描き初めて10年
だが、この機会を一つの大きな転機と位置づけたい。

樺山祐和
2015年10月

樺山祐和展によせて

上野の森美術館では、「森」をテーマにした樺山祐和展を別館ギャラリーで開催します。

彼は、武蔵野美術大学大学院修了後、様々なコンクールで受賞を重ね、五島記念文化財団美術新人賞を機にパリに滞在し、帰国後も30代後半まで硬派な制作を続けました。その後、自らの内面に潜行していき「死」を意識した作品を十年間ほど制作します。それまでの制作スタイルをかなり捨てたかと思えるほどのものでした。私は、その懸隔に肌寒さを覚えたのと同時に作家らしさを感じました。そして、「森」をモチーフに描き続けるようになります。

今回の出品作品は、自宅のある丘陵の森をモチーフにしています。モノトーンで描かれた作品がありました。檜か榎でしょうか、いや樹種の特定は必要かもしれません、喬木が林立しています。そして大地は、刷毛痕荒々しく揺れ動いているかのように描かれます。対照的な作風にも関わらず、利那、長谷川等伯の<松林図屏風>を想起しました。木霊のなした術かもしれません。

樺山さんは、森の道遥の中で奥深い山からの霊気に触れ心の奥に作用することが制作の源泉といいます。私は、「森」という響きに、神秘的な異次元世界や哲学的な理想世界を想像します。

南ドイツのシュヴァルトヴァルト(黒い森)に由来して命名された彫刻の森美術館、そして姉妹館の上野の森美術館へ・・・言葉の綾のように今回のテーマが重なります。多くの方々にご覧いただけることを願っています。

上野の森美術館 顧問 釘持邦弘



「森にうつるもうひとつの森へー盛りー」
2015年、244cm×151cm、油彩



「森にうつるもうひとつの森へー復ー」
2015年、244cm×151cm、油彩



「森にうつるもうひとつの森へー流ー」
2015年、244cm×151cm、油彩

樺山祐和 Sachikazu Kabayama

1958年 福岡県北九州市生まれ
1985年 武蔵野美術大学大学院油絵コース修了
1991年～92年 パリ国際芸術都市 (Cite Internationale des Art)

個展

1988、89年 銀座スルガ台画廊 (東京、銀座)
1991年 パリ国際芸術都市 (フランス、パリ)
1994、96年 東急文化村ギャラリー (東京、渋谷)
1999、03年 銀座あかね画廊 (東京、銀座)
2001、10年 紀伊國屋画廊 (東京、新宿)
2008年 コートギャラリー国立 (東京、国立)

2011年 NICHE GALLERY (東京、銀座)
2012年 アトリエズキ (東京、銀座)
2014年 NICHE GALLERY (東京、銀座)

グループ展

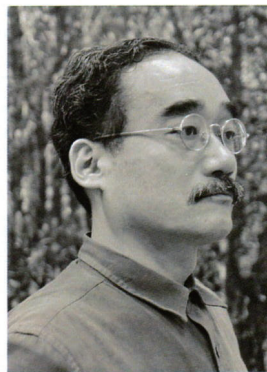
1989年 日本美術展 (富山県立近代美術館) 奨励賞
セントラル美術館油絵大賞展 (東京セントラル美術館) 佳作賞
1990年 第8回上野の森美術館大賞展 (上野の森美術館) 佳作賞
第1回五島記念文化賞美術新人賞
第54回新制作展 (東京都美術館) 新作家賞 同97年受賞
1995年 第3回前田寛治大賞展 (倉吉博物館) 佳作賞 同98年
1998年 文化庁現代美術選抜展 同00年
平成10年度文化庁買い上げ優秀美術作品展 (日本芸術会館)
1999年 安田火災財団選抜奨励賞展 (東郷青児記念美術館)
2002年 彩象2002展 (埼玉県立近代美術館) 同04、05、06年
2005年 武蔵野の作家達展 (神田日勝記念館)
2009年 武蔵野美術大学80周年記念「絵の力、絵の具の魔術」展
2010年 五島記念文化財団20周年「美の潮流」展 (Bunkamura ザ・ミュージアム)
2012年 Relation: 継がれるもの一語りえぬもの (武蔵野美術大学美術館)
2014年 ENCOUNTER 既知との遭遇 北九州における現代アートの系譜
(北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー)
2015年 ペインティングの現在 -4人の平面作品から- (川越市立美術館)

パブリックコレクション

文化庁、上野の森美術館、倉吉博物館、(株)ビデオ・リサーチ

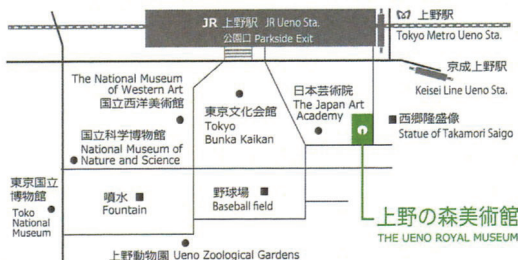
現在

新制作協会会員
武蔵野美術大学油絵学科教授



会期 2015年11月10日(火)～11月16日(月)
開廊時間 11:00～17:00
オープニングレセプション 11月10日初日 17:00～18:30

住所 〒110-0007 東京都台東区上野公園1-2
電話番号 03-3833-4191 FAX 03-3833-4193
URL <http://www.ueno-mori.org>



上野の森美術館ギャラリー